

2006年11月14日

## 基礎水理部会分科会「粘着性材料の浸食特性と流砂モデル」研究集会

### －第3回粘着性土の浸食機構に関するシンポジウム－

[1st Announcement]

分科会世話人  
早稲田大学 関根正人

下記の日時に標記のシンポジウムを開催致します。近年環境の問題と絡んでこの粘土の浸食の問題が注目を集めつつあると認識しておりますので、関連する研究に携わる方のみならず関心のおありになる多くの方々の出席を歓迎致します。これまで隔年12月に開催してきており、これで3回目を数えることになりましたが、今回は粘土の浸食のメカニズムに関わる特別講演を皮切りに、貯水池、湖沼、沿岸域に実際に堆積した粘着性土を対象とした現地観測とその成果などを主たる内容として、シンポジウムを構成することになっております。主な講演者は、足立泰久（筑波大学）、檜谷 治（鳥取大学）、角 哲也（京都大学）・井口真生子（ハイドロソフト）、中川康之（独立行政法人港湾空港技術研究所）、関根正人・西森研一郎（早稲田大学）の予定です（以上、敬称略）。詳細なプログラムは現在編成中ですので後日のお知らせとなりますが、ふるってご参集下さいますようご案内方々お願い申し上げます。

日時：2004年12月14日（木）13:00～17:00

場所：土木学会本館2階講堂（東京都新宿区四谷1丁目無番地）

当日の準備の都合もございますので、参加を希望される方は原則として12/5（火）までに下記宛ご連絡下さい。また、お問い合わせも下記までお寄せ下さい。

連絡先：関根正人（早稲田大学） [sekine@waseda.jp](mailto:sekine@waseda.jp) （Phone 03-5286-3401）

伊藤隆郭（立命館大学） [itoht@se.ritsumei.ac.jp](mailto:itoht@se.ritsumei.ac.jp) （Phone 077-561-5035）